

平成20年4～6月期平均の結果

< 1世帯当たりの1か月平均の消費支出 >

総世帯は,	257,504 円		
前年同期比	名目 0.8%の減少	実質 2.4%の減少	
二人以上の世帯は,	293,592 円		
前年同期比	名目 1.0%の減少	実質 2.6%の減少	
単身世帯は,	166,103 円		
前年同期比	名目 0.7%の増加	実質 0.9%の減少	

< 1世帯当たりの1か月平均の消費支出(除く住居等) >

総世帯は,	前年同期比	実質 1.7%の減少
二人以上の世帯は,	前年同期比	実質 2.2%の減少
単身世帯は,	前年同期比	実質 1.2%の増加

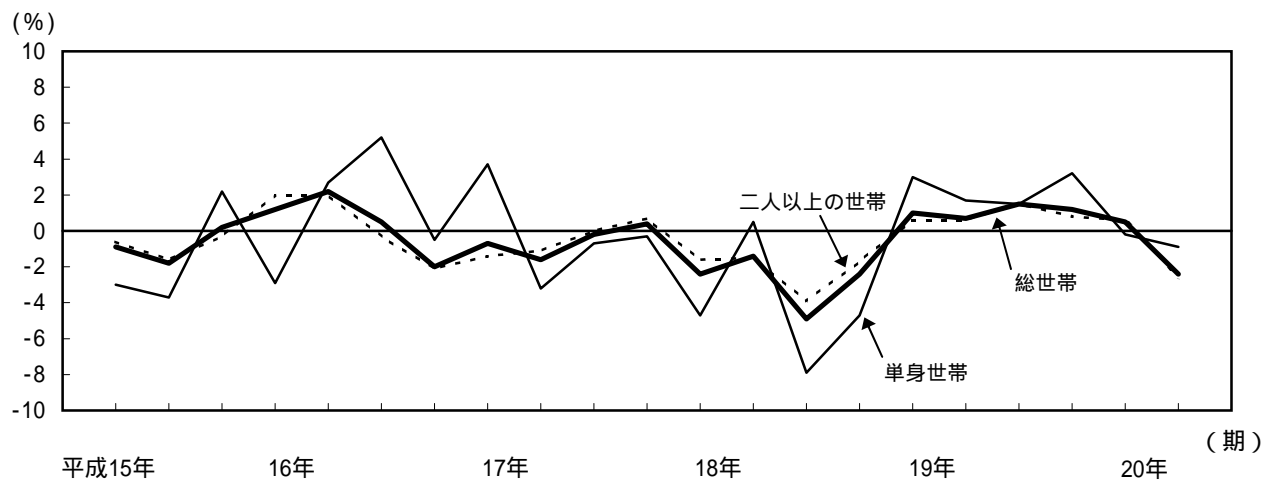
:「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

< 勤労者世帯の収支 >

総世帯は,	実収入	前年同期比	実質 0.8%の減少
	可処分所得	前年同期比	実質 2.7%の減少
	消費支出	前年同期比	実質 0.3%の増加
	平均消費性向	71.2 %	
二人以上の世帯は,	実収入	前年同期比	実質 1.4%の減少
	可処分所得	前年同期比	実質 3.4%の減少
	消費支出	前年同期比	実質 0.4%の減少
	平均消費性向	73.6 %	

消費支出の推移

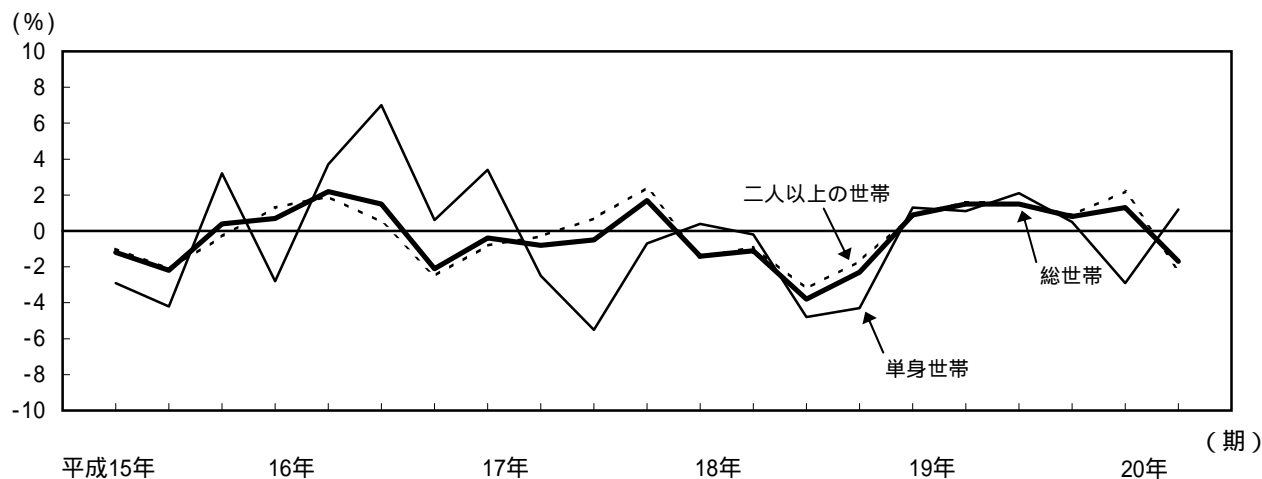
図1 消費支出の対前年同期実質増減率の推移



消費支出	平成17年			18年				19年				20年	
	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2
総世帯	-1.6	-0.2	0.4	-2.4	-1.4	-4.9	-2.4	1.0	0.7	1.5	1.2	0.5	-2.4
二人以上の世帯	-1.1	0.0	0.7	-1.6	-1.5	-3.9	-1.7	0.6	0.6	1.5	0.8	0.6	-2.6
単身世帯	-3.2	-0.7	-0.3	-4.7	0.5	-7.9	-4.7	3.0	1.7	1.5	3.2	-0.2	-0.9

注 は1～3月期， は4～6月期， は7～9月期， は10～12月期を表す。

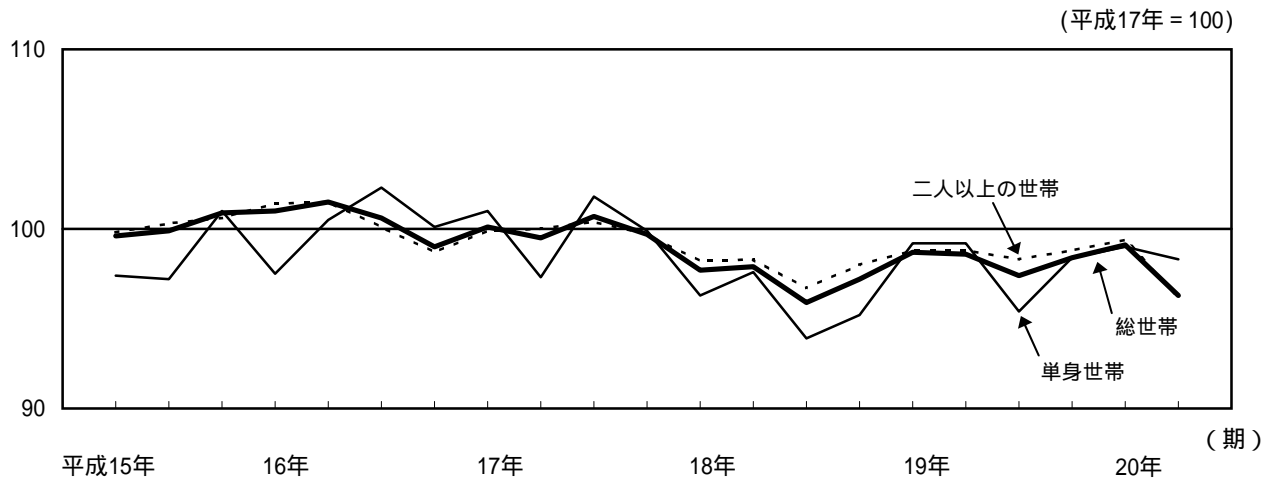
図2 消費支出（除く住居等）の対前年同期実質増減率の推移



消費支出(除く住居等)	平成17年			18年				19年				20年	
	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2
総世帯	-0.8	-0.5	1.7	-1.4	-1.1	-3.8	-2.3	0.9	1.5	1.5	0.8	1.3	-1.7
二人以上の世帯	-0.3	0.7	2.4	-1.5	-0.9	-3.2	-1.7	0.9	1.6	1.5	0.9	2.2	-2.2
単身世帯	-2.5	-5.5	-0.7	0.4	-0.2	-4.8	-4.3	1.3	1.1	2.1	0.5	-2.9	1.2

注 は1～3月期， は4～6月期， は7～9月期， は10～12月期を表す。

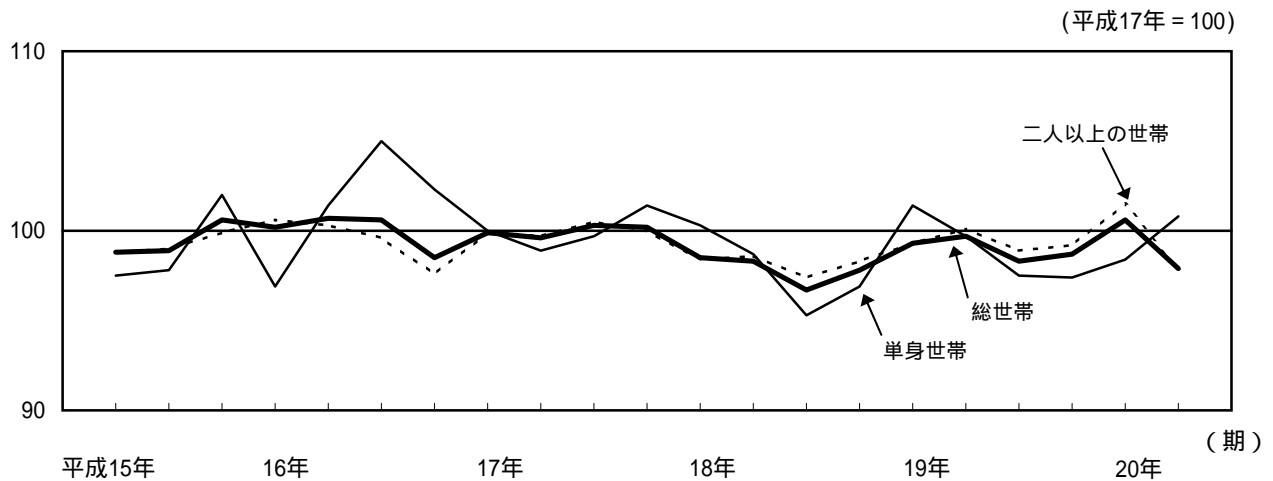
図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移



消費支出	平成17年			18年				19年				20年	
	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2
総世帯	99.5	100.7	99.7	97.7	97.9	95.9	97.2	98.7	98.6	97.4	98.4	99.1	96.3
対前期変化率(%)	-0.6	1.2	-1.0	-2.0	0.2	-2.0	1.4	1.5	-0.1	-1.2	1.0	0.7	-2.8
二人以上の世帯	100.0	100.4	99.7	98.2	98.3	96.7	98.0	98.8	98.8	98.3	98.8	99.4	96.2
対前期変化率(%)	0.1	0.4	-0.7	-1.5	0.1	-1.6	1.3	0.8	0.0	-0.5	0.5	0.6	-3.2
単身世帯	97.3	101.8	99.9	96.3	97.6	93.9	95.2	99.2	99.2	95.4	98.4	99.0	98.3
対前期変化率(%)	-3.7	4.6	-1.9	-3.6	1.3	-3.8	1.4	4.2	0.0	-3.8	3.1	0.6	-0.7

注 は1～3月期， は4～6月期， は7～9月期， は10～12月期を表す。

図4 消費支出（除く住居等）（季節調整済実質指数）の推移



消費支出(除く住居等)	平成17年			18年				19年				20年	
	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2
総世帯	99.6	100.3	100.2	98.5	98.3	96.7	97.8	99.3	99.7	98.3	98.7	100.6	97.9
対前期変化率(%)	-0.3	0.7	-0.1	-1.7	-0.2	-1.6	1.1	1.5	0.4	-1.4	0.4	1.9	-2.7
二人以上の世帯	99.7	100.5	100.0	98.4	98.6	97.4	98.3	99.3	100.1	98.9	99.2	101.5	97.8
対前期変化率(%)	-0.2	0.8	-0.5	-1.6	0.2	-1.2	0.9	1.0	0.8	-1.2	0.3	2.3	-3.6
単身世帯	98.9	99.7	101.4	100.3	98.7	95.3	96.9	101.4	99.7	97.5	97.4	98.4	100.8
対前期変化率(%)	-1.1	0.8	1.7	-1.1	-1.6	-3.4	1.7	4.6	-1.7	-2.2	-0.1	1.0	2.4

注 は1～3月期， は4～6月期， は7～9月期， は10～12月期を表す。

総世帯（「二人以上の世帯」と「単身世帯」を合わせた世帯）

1 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成20年4～6月期 - 総世帯）

項目	金額 (円)	対前年同期増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	摘要	備考
		名目	実質			
消費支出	257,504	-0.8	-2.4	-2.4		6期ぶりの実質減少
食料	59,485	-0.2	-2.8	-0.64	<減少> 調理食品, 外食など	3期連続の実質減少
住居	17,878	-3.4	-3.8	-0.27	<減少> 家賃地代, 設備修繕・維持	9期連続の実質減少
光熱・水道	18,438	3.9	-2.0	-0.13	<減少> 他の光熱, ガス代	3期ぶりの実質減少
家具・家事用品	7,883	-1.2	-0.6	-0.02	<減少> 室内装備・装飾品, 寝具類など	5期ぶりの実質減少
被服及び履物	10,945	-7.4	-7.8	-0.36	<減少> シャツ・セーター類, 洋服など	4期連続の実質減少
保健医療	10,334	-5.0	-4.5	-0.19	<減少> 保健医療サービス, 保健医療用品・器具など	7期ぶりの実質減少
交通・通信	34,061	4.8	2.4	0.30	<増加> 自動車等関係費, 通信など	4期連続の実質増加
教育	11,081	-0.2	-0.9	-0.04		
教養娯楽	28,746	-0.7	0.0	0.00	<同水準>	
その他の消費支出	58,653	-3.0	(-4.5)	(-1.05)	<減少> 仕送り金, 交際費	6期ぶりの減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「教育」については、詳細な収支項目別の集計を行っていない。

3 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中分類 品目

<減少項目>

実質寄与度

交際費	[-0.58]	贈与金, 住宅関係負担費
調理食品	[-0.21]	うなぎのかば焼き, 弁当
家賃地代	[-0.16]	公営家賃
外食	[-0.15]	和食, 中華食
教養娯楽サービス	[-0.15]	国内パック旅行費, 語学月謝
保健医療サービス	[-0.14]	他の入院料 ^{*1}
シャツ・セーター類	[-0.11]	他の男子用シャツ ^{*2} , 婦人用セーター
飲料	[-0.10]	茶飲料, 緑茶
設備修繕・維持	[-0.10]	修繕材料, 設備器具
洋服	[-0.10]	背広服, 男子用ズボン

<増加項目>

自動車等関係費	[0.26]	自動車購入, ガソリン
教養娯楽用耐久財	[0.22]	テレビ, パーソナルコンピュータ

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

*1 「他の入院料」とは、「出産入院料」以外の入院料をいう。

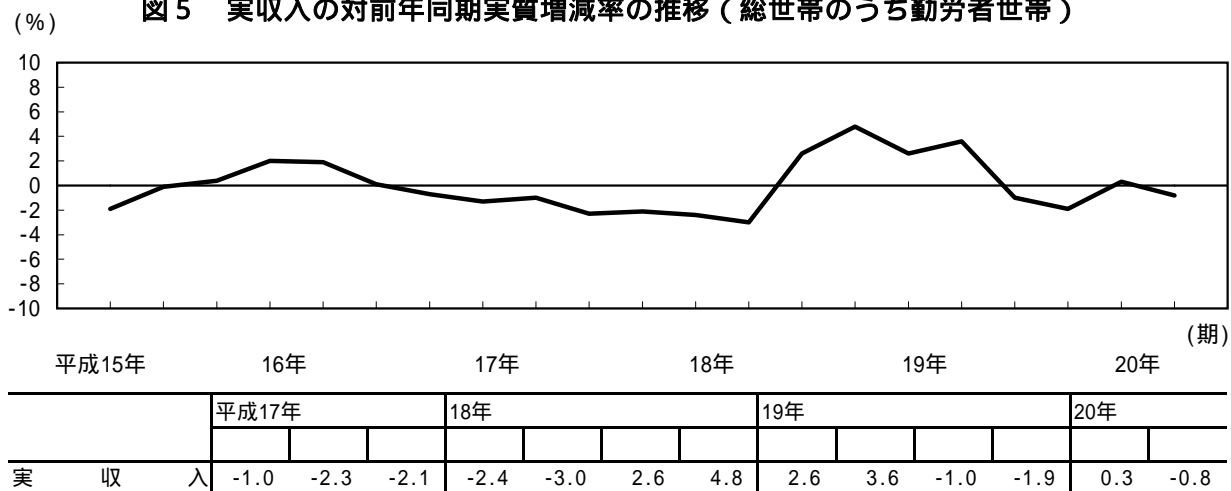
*2 「他の男子用シャツ」とは、「ワイシャツ」以外の男子用シャツをいう。

2 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成20年4～6月期 - 総世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同期増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	504,139	0.8	-0.8	-0.8	2期ぶりの実質減少
世帯主収入	421,077	0.1	-1.5	-1.23	2期ぶりの実質減少
定期収入	340,425	1.9	0.3	0.20	2期連続の実質増加
臨時収入・賞与	80,651	-6.8	-8.3	-1.43	2期ぶりの実質減少
配偶者の収入	42,130	0.3	-1.3	-0.10	4期連続の実質減少
うち女性	41,872	1.1	-0.5	-0.04	4期連続の実質減少
他の世帯員収入	8,609	17.6	15.7	0.23	4期連続の実質増加
非消費支出	99,466	9.7	-	-	5期連続の増加
可処分所得	404,672	-1.1	-2.7	-	4期連続の実質減少
消費支出	288,040	1.9	0.3	-	4期連続の実質増加
平均消費性向(%)	71.2	(前年同期) 69.1	(ポイント差) 2.1		

図5 実収入の対前年同期実質増減率の推移（総世帯のうち勤労者世帯）



注 は1～3月期， は4～6月期， は7～9月期， は10～12月期を表す。

二人以上の世帯

1 消費支出とその内訳

表3 消費支出の内訳（平成20年4～6月期 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同期増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	293,592	-1.0	-2.6	-2.6		6期ぶりの実質減少
食 料	67,720	-0.2	-2.8	-0.64	<減 少> 調理食品, 外食など	3期連続の実質減少
住 居	16,737	-6.6	-7.0	-0.42	<減 少> 家賃地代	2期連続の実質減少
光 熱 ・ 水 道	21,603	3.1	-2.7	-0.19	<減 少> 他の光熱, ガス代など	3期ぶりの実質減少
家具・家事用品	9,512	2.6	3.2	0.10	<増 加> 家庭用耐久財, 寝具類など	5期連続の実質増加
被服及び履物	12,478	-7.2	-7.6	-0.34	<減 少> シャツ・セーター類, 洋服など	4期連続の実質減少
保健医療	12,046	-8.1	-7.6	-0.34	<減 少> 保健医療サービス, 保健医療用品・器具など	2期ぶりの実質減少
交通・通信	38,771	5.2	2.8	0.36	<増 加> 自動車等関係費, 通信など	3期ぶりの実質増加
教 育	15,446	0.2	-0.5	-0.03	<減 少> 授業料等, 補習教育	2期連続の実質減少
教養娯楽	31,852	1.3	2.0	0.22	<増 加> 教養娯楽用耐久財, 教養娯楽サービス	7期連続の実質増加
その他の消費支出	67,426	-4.3	(-5.8)	(-1.37)	<減 少> 諸雑費, 仕送り金など	5期ぶりの減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類 品 目

< 減少項目 >

実質寄与度

諸雑費	[-0.62]	婚礼関係費, 葬儀関係費
交際費	[-0.45]	贈与金, 住宅関係負担費
家賃地代	[-0.42]	民営家賃, 公営家賃
保健医療サービス	[-0.29]	他の入院料 ^{*1}
調理食品	[-0.19]	うなぎのかば焼き, 冷凍調理食品
外食	[-0.13]	学校給食, 和食
シャツ・セーター類	[-0.12]	他の男子用シャツ ^{*2} , 他の婦人用シャツ ^{*3}
魚介類	[-0.11]	まぐろ, さしみ盛合わせ

< 増加項目 >

教養娯楽用耐久財	[0.33]	テレビ, パーソナルコンピュータ
自動車等関係費	[0.32]	自動車購入, ガソリン
家庭用耐久財	[0.11]	電気冷蔵庫, たんす

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

*1 「他の入院料」とは、「出産入院料」以外の入院料をいう。

*2 「他の男子用シャツ」とは、「ワイシャツ」以外の男子用シャツをいう。

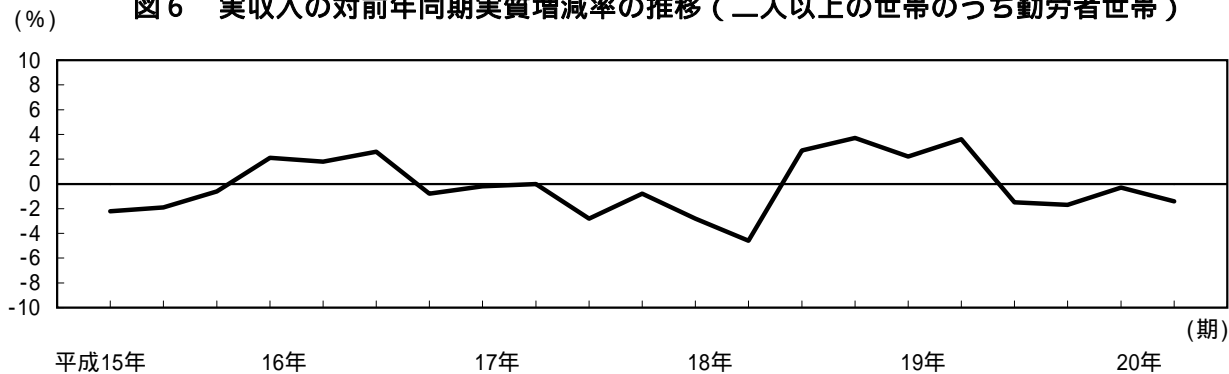
*3 「他の婦人用シャツ」とは、「ブラウス」以外の婦人用シャツをいう。

2 勤労者世帯の収支

表4 収支の内訳（平成20年4～6月期 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項目	金額 (円)	対前年同期増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	備考
		名目	実質		
実収入	547,339	0.2	-1.4	-1.4	4期連続の実質減少
世帯主収入	442,144	-0.2	-1.8	-1.40	4期連続の実質減少
定期収入	358,593	0.6	-1.0	-0.64	5期連続の実質減少
臨時収入・賞与	83,551	-3.3	-4.8	-0.77	4期連続の実質減少
配偶者の収入	56,868	-0.7	-2.3	-0.24	4期連続の実質減少
うち女性	56,519	0.0	-1.6	-0.16	4期連続の実質減少
他の世帯員収入	11,609	16.2	14.4	0.26	4期連続の実質増加
非消費支出	109,228	9.4	-	-	5期連続の増加
可処分所得	438,110	-1.9	-3.4	-	4期連続の実質減少
消費支出	322,238	1.2	-0.4	-	5期ぶりの実質減少
平均消費性向(%)	73.6	(前年同期) 71.4	(ポイント差) 2.2		

図6 実収入の対前年同期実質増減率の推移（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）



	平成17年			18年				19年				20年	
	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2
実収入	0.0	-2.8	-0.8	-2.8	-4.6	2.7	3.7	2.2	3.6	-1.5	-1.7	-0.3	-1.4

注 は1～3月期， は4～6月期， は7～9月期， は10～12月期を表す。

単身世帯

消費支出とその内訳

表5 消費支出の内訳（平成20年4～6月期 - 単身世帯）

項目	金額 (円)	対前年同期増減率(%)		実質増減率への寄与度 (%)	摘要	備考
		名目	実質			
消費支出	166,103	0.7	-0.9	-0.9		2期連続の実質減少
食料	38,628	0.2	-2.4	-0.56	<減少> 調理食品, 外食など	2期連続の実質減少
住居	20,763	4.0	3.6	0.43	<増加> 家賃地代	5期ぶりの実質増加
光熱・水道	10,422	8.8	2.6	0.15	<増加> 電気代, 上下水道料	3期連続の実質増加
家具・家事用品	3,760	-19.8	-19.3	-0.55	<減少> 家庭用耐久財, 寝具類など	2期連続の実質減少
被服及び履物	7,063	-8.2	-8.6	-0.40	<減少> 洋服, 和服など	4期連続の実質減少
保健医療	5,999	15.9	16.5	0.52	<増加> 保健医療サービス	3期連続の実質増加
交通・通信	22,137	3.2	0.9	0.12	<増加> 通信, 交通など	5期連続の実質増加
教育	13	-	-	-		
教養娯楽	20,876	-7.8	-7.2	-0.98	<減少> 教養娯楽サービス, 教養娯楽用耐久財	3期連続の実質減少
その他の消費支出	36,442	3.9	(2.3)	(0.49)	<増加> 諸雑費	3期ぶりの増加

- 注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。
 2 「教育」については、詳細な収支項目別の集計を行っていない。また、消費支出全体に占める割合が小さいことから、増減率については掲載していない。
 3 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中分類	品目
<減少項目>	
	実質寄与度
交際費	[-1.18] …… 贈与金, 住宅関係負担費
教養娯楽サービス	[-0.91] …… 語学月謝, スポーツ施設使用料
設備修繕・維持	[-0.58] …… 修繕材料, 外壁・塀等工事費
調理食品	[-0.29] …… 弁当, すし(弁当)
家庭用耐久財	[-0.29] …… 応接セット, ミシン
外食	[-0.26] …… 和食, 中華食
教養娯楽用耐久財	[-0.25] …… パーソナルコンピュータ, 楽器
飲料	[-0.17] …… 茶飲料, 果実・野菜ジュース
<増加項目>	
諸雑費	[2.75] …… 冠婚葬祭費, 装身具
家賃地代	[1.04] …… 民営家賃, 給与住宅家賃
保健医療サービス	[0.57] …… 医科診療代, 歯科診療代
教養娯楽用品	[0.19] …… 園芸品・同用品, スポーツ用品
電気代	[0.17]

- 注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。
 2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

< 参考 >

図7 消費支出の対前年同期実質増減率に対する費目別寄与度（平成20年4～6月期 - 総世帯）

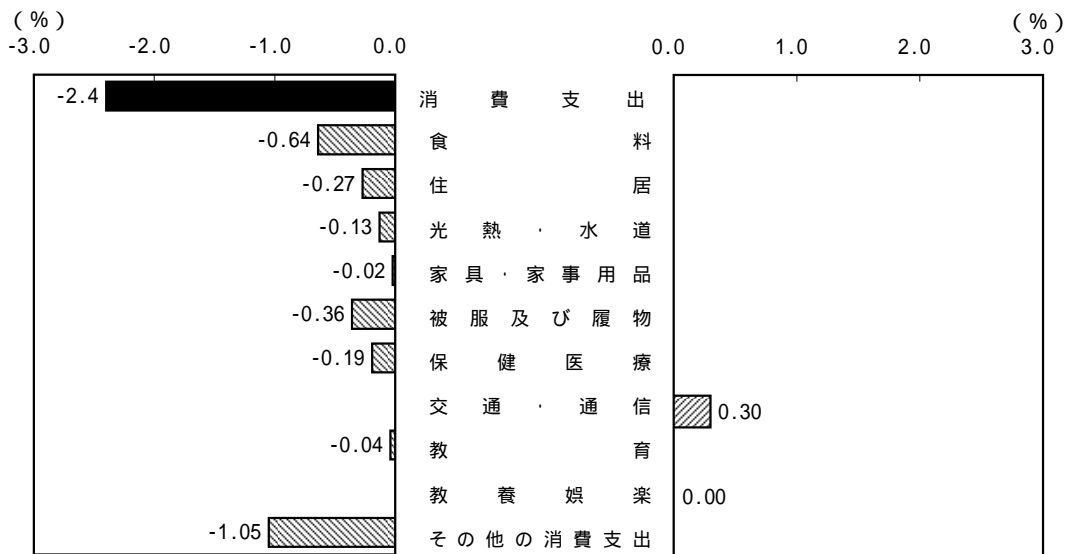


図8 消費支出の対前年同期実質増減率に対する費目別寄与度（平成20年4～6月期 - 二人以上の世帯）

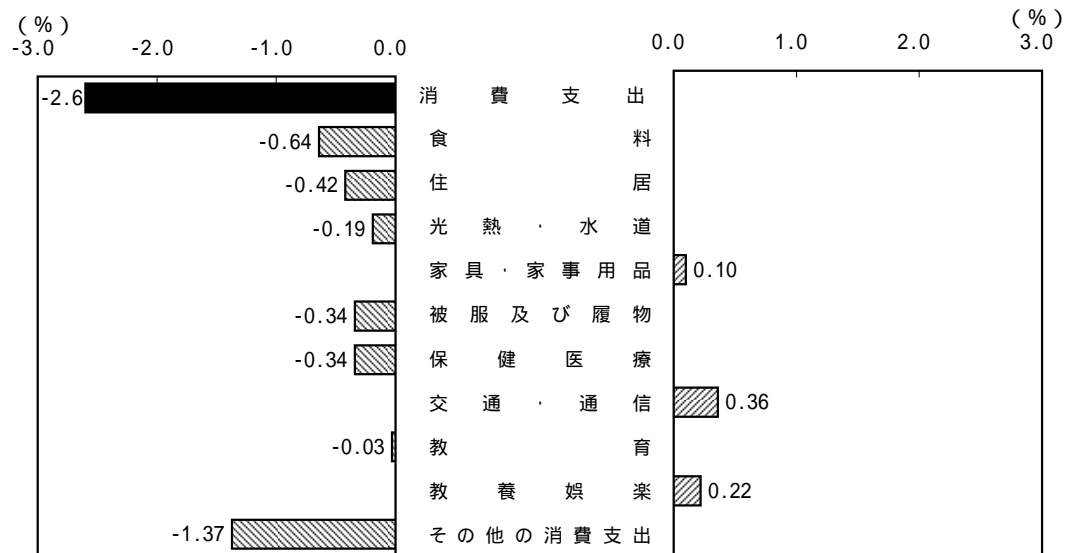


図9 消費支出の対前年同期実質増減率に対する費目別寄与度（平成20年4～6月期 - 単身世帯）

